

西暦 2020 年 8 月 5 日

唾液腺 IgG4-related disease (IgG4 関連疾患)、唾石症と診断されたことがある患者さん、および頭頸部癌で唾液腺の摘出を受けた患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当診療科では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療または過去に実施した研究および治療で得られた試料及び情報（以下、臨床情報という。）を用いて行います。この掲示によるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の手指をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

臨床情報の利用停止のほか、この研究に関するお問い合わせなどがありましたら「⑤問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、本研究は山形大学医学部長及び山形大学医学部倫理審査委員会から、研究実施の許可を得た上で実施しています。

研究名：IgG4 related disease における estrogen receptor 発現の検討

研究実施期間：倫理審査委員会承認日 ～ 西暦 2026 年 3 月 31 日

山形大学医学部倫理審査委員会承認番号：2020-142 号（承認日 西暦 2020 年 8 月 5 日）

#### ①対象となる患者さん（研究の目的、臨床情報の利用目的及び利用方法）

2000 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までの間に唾液腺 IgG4-related disease あるいは唾石症と組織学的検査で診断された患者さん、および頭頸部癌で唾液腺の摘出を受けた患者さん。

本研究では IgG4-related disease の二次リンパ濾胞胚中心における濾胞樹状細胞のエストロゲン  $\alpha$  受容体 (ER $\alpha$ ) 発現を検討し、抗エストロゲン薬の IgG4-related disease への応用を目指します。

#### ②利用する臨床情報

IgG4-related disease と診断されたことがある患者さんの病理組織標本  
年齢、性別、血液検査データ

\*患者さん個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、本研究から患者さんの個人情報が出ることはありません。なお、研究の成果を公表するときにおいても漏出することはありませんので、患者さんに危険や不利益が生じることはありません。

③誰が使用するのか（研究実施施設及び責任者（利用する者の範囲、臨床情報の管理責任者））

研究実施期間の名称：山形大学医学部病理診断学講座

研究責任者：大江倫太郎

利用する者の範囲

氏名：北岡匠 所属機関：山形大学医学部病理診断学講座

④研究への利用をやめてほしい場合

患者さんはいつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を利用しないように求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人または代理人の方より下記の連絡先までお問い合わせください。

ただし、使用停止を求めた時点で、研究成果が論文などで公表されていた場合には完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。

⑤問い合わせ先

質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

山形大学医学部病理診断学講座

〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2

連絡先：TEL 023-628-5238 Fax 023-628-5240

E-mail：t-kitaoka@med.id.yamagata-u.ac.jp

担当者：北岡匠

以上